

学習内容報告書 フォーマット

学校名	鹿児島市立桜峰小学校
授業者	総合的な学習の時間係（山下 寛樹）

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

桜島大根プロジェクト「桜島大根を渋谷区神南小学校の子どもたちと一緒に収穫し、ブリ大根を食べよう」

1-2. 学年

3～6年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

この授業では、鹿児島市と渋谷区の小学校の児童が、桜島大根を育てながら交流し、絆を深める。リモート交流を通じて自己紹介し、遠く離れた場所である桜島と渋谷で同日に種まきを行い、リモートで交流する。また、桜島大根の成長を祈り、間引きを行い、その様子を調べ、互いの小学校に発信し合う。さらに、渋谷区神南小学校の児童を桜峰小学校に招き、一緒に桜島大根の収穫を行い、鹿児島県長島町で養殖された茶ブリを使ったブリ大根を提供することで、海に触れ、海に親しむ機会を提供する。そして、桜峰小学校の児童が渋谷区神南小学校を訪問し、ブリを使ったブリ大根給食を一緒に食べることで、地域や食文化に触れながら、遠く離れた桜島と渋谷の絆を深める。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

鹿児島では養殖業が盛んであり、桜島でも養殖業が行われている。

この授業では、農業と養殖業が繋がっていることへの理解を深めるだけではなく、広く海洋が人々の生活にどのように密接に関わっているかを理解させたい。人と海洋、人と産業、そして人と人との関わりに気付かせ、海洋を通じた持続可能な生き方について考えさせたい。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

地域・海洋の恵みや豊かさについて、より広く、深く知ることができる。

地域の食文化を通して、海洋と地域、地域と地域、産業と地域についてより広く、深く学ぶことができる。

リモート交流・リアル交流を通して相手意識を醸成し、桜島の学校以外に、新たな友達を得ることができる。

1-7. 単元の展開（全38時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
10	<p>自己紹介</p> <p>リモート交流による自己紹介を通して、遠く離れた桜島と渋谷の子どもたちが互いに交流するきっかけを作る。</p>	
4	<p>種まき</p> <p>桜島と渋谷で同日に桜島大根の種まきを行い、その模様をリモートで交流する。</p>	
4	<p>間引き</p> <p>桜島大根の間引きを行い、桜島大根が更なる成長を願う。</p>	
2	<p>リモートで生育状態を交流</p> <p>桜島大根の生育の様子を調べ、調べた結果をリモートを通して互いの小学校に発信し合う。</p>	
6	<p>リアル交流(1)【本時】</p> <p>渋谷区神南小学校の児童を桜峰小学校に招き、一緒に桜島大根の収穫を行い、給食には鹿児島県長島町で養殖された茶ブリを使ったブリ大根を提供することで、海を知り、海に親しむ機会を提供する。</p>	
12	<p>リアル交流(2)</p> <p>桜峰小学校の児童が渋谷区神南小学校を訪問し、ブリを使ったブリ大根給食を一緒に食べることで、地域や食文化に触れながら、遠く離れた桜島と渋谷の絆を深める。</p>	

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ


単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

渋谷区神南小学校の児童を桜峰小学校に招き、一緒に桜島大根の収穫を行い、給食には鹿児島県長島町で養殖された茶ブリを使ったブリ大根を提供することで、海を知り、海に親しむ機会を提供する。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
8 : 1 5 神南小学校様到着	○お出迎え（5 6 年生）→男子（図工室）、女子（音楽室）室へ案内（5 6 年生）
9 : 0 0 出会いの式	○「出会いの式」及び簡単な挨拶（桜峰小学校から） 全学年は校庭に集まる。
9 : 3 0 校庭集合	○「本日の収穫の説明等」含
9 : 5 5 圃場着	○ 出発 校庭→二俣圃場（バンの準備）
収穫開始	○ 学校支援ボランティアを含む軽トラの借用
1 0 : 5 0 圃場発	○ 圃場着→坂元さんの説明→収穫→写真撮影
1 1 : 0 0 大根洗い開始	○ 大根洗い開始【各担任・鎌田・支援ボランティア・マグマ・PTA】
1 1 : 4 5 大根洗い終了	○ 大根洗い終了→記念撮影→出荷 児童の鹿児島青果への挨拶等
1 2 : 1 0 加世堂洋平社長の講話及び給食	○ 加世堂社長をお呼びし、茶ブリのお話を聞く
1 3 : 0 0 交流給食終了	
1 4 : 0 0 お別れの挨拶	○ 学習室・ランチルームに全員分の給食を配膳

3. 今回の活動の自己評価

当日、別途次の授業も行われ、企業連携による海洋教育の充実が図られた。

- ◆ 伊藤園様のお茶の授業
- ◆ ECC 様による英会話の授業

次の取材を受けた

- ◆ KYT 鹿児島読売テレビ様による取材
- ◆ 全国農業新聞社様による取材

次の訪問があった

- ◆ 海洋教育パイオニアスクールプログラム事務局様による訪問

4. 今後の課題

茶ブリ大根の茶ブリに関して、今後もネバーランド様をお願いしたい。

地域ボランティアや、PTA の方々による大根洗いのお手伝いがとても助かった。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

桜島大根の収穫に必要な農具、ビニール手袋、ビニールひも、軍手

学校支援ボランティアコーディネーターとの連携

学校 PTA、マグマレンジャーの活用

昼食のブリ大根の材料の調達【株式会社ネバーランド社長加世堂様】

茶ブリの講演【株式会社ネバーランド社長加世堂様】

海について学ぶための資料や器材（プロジェクター、TypeC ケーブル）

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝，10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm，左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。